

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (平成 30 年度)

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	10	21	日	10:00	12:30	旧給食センター	8人
活動名称	第16回大谷川クリーン大作戦					報告者：小沼	

<主な活動内容>

イベント活動の場合の参加者数 (14人)

- 天気が快晴であり、秋の気持ちの良い気候の中、多くのゴミを収集することができた。
- ハンマーナイフで大谷川沿いの土手の草刈りを実施し、運搬路を確保するとともに、6人が川に入り、ビニール・プラスチック類、びん・缶類の収集、川を覆っている樹木の伐採を実施した。
- 今回の収集したゴミ袋は27個と従来より少なかったが、これは、脇谷さんが日常的に収集作業をしている結果である。
- 川に大木が2本倒れているが、次回の掃除で大型チェーンソーにより除去することを検討する。また、川から引き揚げたゴミを運搬するリヤカーの購入を検討することとした。
- 里山以外の参加者として、エコ鶴2人、鶴ヶ島の自然を守る会1人、中央支え合い協議会1人、富士見支え合い協議会1人、他2人と参加者の幅が広がっているが、今後は、中央支え合い協議会を通じて地域住民の方の参加を呼び掛けることとした。

<里山参加会員>

小沢邦、吉井、佐野英、牛島、石川、松井、脇谷、小沼

<反省点・課題等>

- 鶴ヶ島市一斉の道路清掃終了後の作業開始となるため、従来より10時開催としていたが、各自治会の清掃活動は9時頃までに終了しているところが多いので、次年度から開始時間を9時30分にすることとした。
- クリーン大作戦は、捨てられるゴミがあるから実施しているが、ゴミが捨てられないようにするためにはどうしたらよいのか、抜本的な課題解決方法に取り組む必要がある。
- ゴミを効率的に運ぶためリヤカーを検討したらどうか。

<活動写真>



